



株式会社 ナルコーム

達人プラス PDA

Windows 2000 XP
Guide Book



Windows 2000/XP/Vista 対応

はじめに

はじめに

この度は、弊社製品をお買い上げいただき誠に有り難うございます。

『達人プラス PDA』は『達人プラス』のオプション製品です。

『達人プラス』と合わせてお使い頂くことでより一層便利にご利用頂けると考えております。

今後とも製品の技術・サービスの向上に努めてまいりますので、末永く『達人プラス PDA』をご愛用下さいますよう、お願い申し上げます。

株式会社ナルコム

製品の特長

- ・ 患者データ転送機能
『達人プラス』に登録されている患者様のデータを『達人プラス PDA』に転送して検査を行えます。
- ・ ポケットの測定方法も転送
各医院様でカスタマイズして頂いておりますポケット測定方法を転送することが可能です。
- ・ データ転送機能
PDA をクレードルにセットするだけでデータの同期を行えますので日々の業務に負担をかけることなくデータ保存が行えます。
- ・ プラークのキー入力機能
画面のタップ入力に加え、PDA 独自の十字キーでの入力も採用致しました。

目次

●ソフトウェアライセンス	1 -1
●PC 動作環境	2 -1
●PDA 動作環境	2 -1
●セットアップガイド	
・転送プログラムのインストールをする前に	3 -1
・達人プラス LANPACK 製品をご利用のユーザー様へ	3 -1
・各機器の名称	3 -2
・各機能の名称	3 -3
・インストールを行う	3 -4
●PDA の接続を行う	4 -1
●PDA の充電を行う	4 -4
●デバイスの設定	5 -1
●達人プラス PDA 操作の流れ	6 -1
●達人プラスデータの転送について	7 -1
●患者データの転送	8 -1
●達人プラス PDA 起動方法	9 -1
●達人プラス PDA 患者選択画面説明	10 -1
●患者選択の方法について	11 -1
●検査入力の画面説明	12 -1
●検査歯設定の方法	13 -1
●ブランク・ポケットの入力方法	14 -1
●データの保存方法	15 -1
●データを保存せずに終了する方法	15 -1
●達人プラス PDA 終了方法	15 -2
●最新の情報に更新	15 -3
●データの削除方法	15 -3
●検査データをコンピュータに転送する	16 -1
●患者データを転送せずに直接入力	17 -1
●PDA での文字入力方法について	18 -1
●達人プラス PDA の内部的な終了方法	19 -1
●その他	
・トラブルシューティング	20 -1
・故障かな？と思ったら	21 -1
・お問い合わせ先	22 -1

ソフトウェアライセンス契約書

ソフトウェアライセンス契約書

本ソフトウェア製品は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、そのほかの無形財産権に関する法律及び条令によって保護されています。本ソフトウェア製品の著作権は許諾されるもので販売されるものではありませんので予めご了解下さい。

1. ユーザー登録について

下記の事項をお読みになった上で各事項にご同意頂き、ユーザー登録された方のみ著作権が発生します。

2. 著作権・使用権（ライセンスの許諾）について

A (使用許諾権、所有権、著作権の帰属)

本ソフトウェア製品に収録されている、すべてのデータの使用許諾権、所有権、著作権は、株式会社ナルコム製作所に帰属します。

B (使用台数)

お客様は、本ソフトウェア製品を複数のコンピュータにインストールすることが出来ます。

C (ユーザー登録について)

本ソフトウェア製品に収録されているデータは、製品を正規に購入し、ユーザー登録された方に限って個々に著作権が発生するものとします。正規購入ユーザー以外の方、登録をされていない方は使用出来ません。

D (賃貸の禁止)

本ソフトウェアの使用権者であっても、賃貸目的に使用することは出来ません。

E (販売、譲渡の禁止)

本ソフトウェアの使用権者であっても、本ソフトウェア製品に収録されているデータをコピーし第三者への販売や譲渡は出来ません。

F (商業利用について)

本ソフトウェア製品に収録されているデータをそのまま、もしくは修正、加工して類似の製品を製造・販売することは出来ません。データの販売を目的とした利用については、上記2の許諾範囲を超えるものと解釈されます。したがって、たとえ一部修正、加工してあっても、結果として著作権者が本ソフトウェア製品に収録されているデータを2次利用出来るような形で販売することは禁じます。

G (達人プラスPDAについて)

達人プラスPDAについては使用権のみを提供するものとし、インストールに関する全ての作業は株式会社ナルコム製作所が行うものとします。

3. 保証の限定

A (製品の保障について)

本ソフトウェア製品に収録されているデータは、登録ユーザー本人の責任において使用されるものとします。本製品の内容は十分注意して制作されていますが、個々のユーザーの要求のすべてを満たさないこともあり、また完全に無欠陥の製品で無いかもしれないことを承諾するものとします。製造上の原因による欠陥に関してはディスクの交換またはご購入金額の払い戻しを行います。

また、本製品の使用の結果として発生した、あるいはそれらを使用することが出来なかったことから発生した損害や不利益については、一切責任を負いません。

B (収録データについて)

本ソフトウェア製品に収録されているデータの内容に関しての責任は、一切負えませんのであらかじめ内容をご確認の上、ご利用下さい。

C (作成データについて)

本ソフトウェア製品を使用して作成されたデータの内容に関しての責任は、一切負えませんのであらかじめ内

容をご確認の上、ご利用下さい。

D (将来の変更について)

本ソフトウェア製品の内容や記載事項は、将来予告なしに変更される場合があります。

4. その他

E (禁止事項)

お客様は、本ソフトウェア製品をリバースエンジニア・逆コンパイル・逆アセンブルすることは出来ません。

F (管轄裁判所)

本契約に関わる紛争は、松戸地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

ハードウェア保証規定

別途製品に添付されているハードウェア製造元の保証規定に準拠します。

動作環境

PC 動作環境

	スペック
OS	Windows 2000 Professional ServicePack4 以上 Windows XP Home Edition ServicePack2/XP Professional ServicePack2
Framework	Microsoft .Net Framework 2.0
ActiveSync	ActiveSync4.1 以上
CPU	800MHz 以上
メモリ	256M 以上
ハードディスク	インストール用空きディスク 100M 以上 登録データの為の空きディスクは別途必要です。
画面解像度	800×600 以上
その他	CD-ROM ドライブまたはその互換ドライブ

PDA 動作環境

	スペック
OS	Microsoft Windows Mobile 5.0
Framework	Microsoft .Net Compact Framework 2.0
CPU	ARMS 系 CPU 300MHz 以上
メモリ	20M 以上
画面解像度	320×240

※ Microsoft Windows、.Net Framework 及び ActiveSync は、米国マイクロソフト社の米国及びその他の国、地域における登録商標です。

※ Hewlett-Packard 及び iPAQ は米国ヒューレットパッカード社の米国及びその他の国、地域における登録商標です。

転送プログラムのインストールをする前に

- ・ 転送プログラムのインストールを行う前に実行中のすべてのアプリケーションを終了して下さい。
- ・ ウイルスチェックプログラムをご使用の場合は、必ず終了させてからインストールを行って下さい。
- ・ スクリーンセーバーを設定している場合は、インストール中にスクリーンセーバーが起動しないように設定を変更して下さい。（ディスプレイ及びハードディスクの省電力機能を設定している場合も同様）

達人プラス Lanpack 製品をご利用のユーザー様へ

- ・ 転送プログラムをインストールするコンピュータは子機でも可能です。

各機器の名称

各機器の名称

『達人プラス PDA』でご使用頂く機器名称をご案内致します。

<PDA>

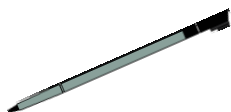
ポケット、プラークの検査データの入力を PDA で行います。



<スタイラス>

PDA で入力する際に使用します。

コンピュータのマウスと同じ役目をします。



コンピュータでのクリック →
PDA ではタップ (カーソルは表示されません)

各機能の名称

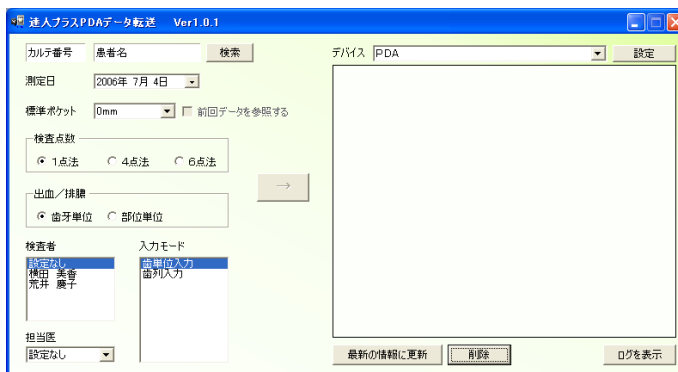
『達人プラス PDA』をご利用頂く為には2つのプログラムが必要となります。

<転送プログラム>

『達人プラス』の患者データを『達人プラス PDA』に転送する機能です。

患者データを送る際には必ずこのプログラムを起動させて下さい。

転送プログラム

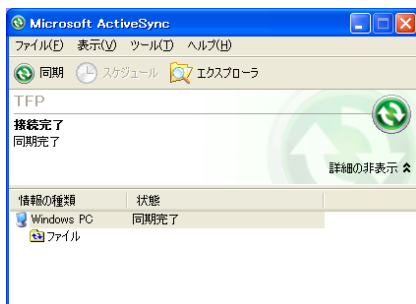


<ActiveSync (同期プログラム) >

コンピュータと PDA のデータ同期をするプログラムです。

ActiveSync が立ち上がっていないとデータの同期は取れません。

ActiveSync (同期プログラム)



画面右下表示

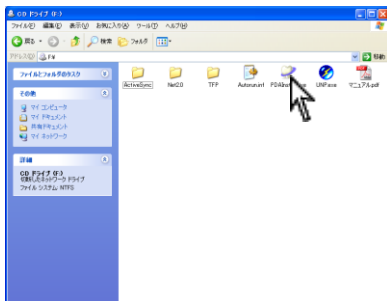


インストールを行う

インストールを行う

『転送プログラム』と『ActiveSync』のインストールを行います。

インストール先は『達人プラス』クライアントでも可能ですが PDA の接続が可能なコンピュータで行って下さい。

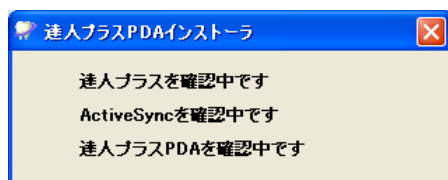


1. CDをCD-ROMドライブにセットすると自動的にインストーラーが立ち上がります。

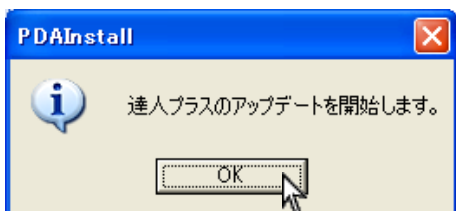
自動的に立ち上がらない場合は、CDドライブを開いて【PDAInstall.exe】をWクリックして下さい。



左のメッセージが表示されましたら達人プラスがインストールされていません。
達人プラスをインストールするかインストールされている別のコンピュータでインストールを行って下さい。



2. 達人プラス PDA インストーラ画面が表示されます。

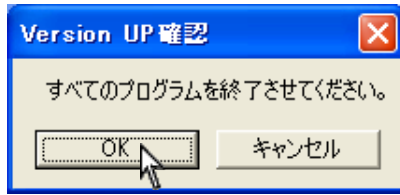


3. 達人プラス Version 3 の場合には必要に応じてアップデートが開始されます。

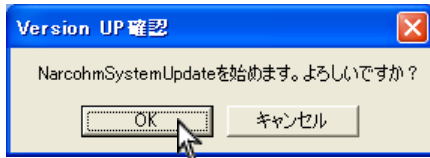
アップデートがない場合は 7へ



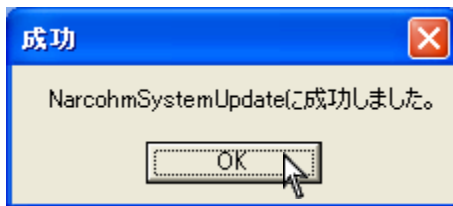
アップデートを開始していますのでそのままお待ち下さい。



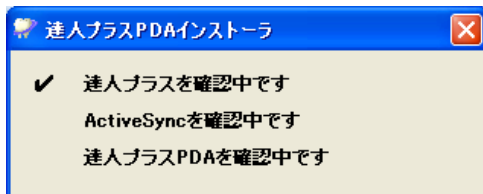
4. 確認画面が表示されましたら、**OK**をクリックして下さい。



5. 開始メッセージは**OK**をクリックして下さい。

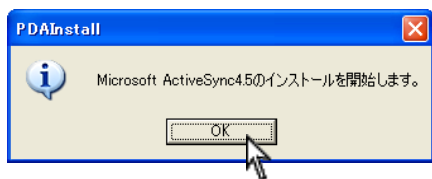


6. 成功が表示されましたら**OK**をクリックして下さい。



達人プラスを確認中ですに✓が記されます。

インストールを行う



7. アップデート完了後、自動的に ActiveSync のインストールに変わります。

【ActiveSync】は PC と PDA のデータ同期を行うプログラムです。

Microsoft ActiveSync4.5 のインストールを開始しますのメッセージは **OK** をクリックして下さい。
メッセージが表示されない場合は既にインストールされていますので 10 へ

【注意】

以下のメッセージは ActiveSync のインストールにあたって必要な Windows サービスパックが適用されていない場合に表示されます。



<Windows 2000 の場合> → サービスパック 4

<Windows XP の場合> → サービスパック 2

を適用する必要があります。

最新版のサービスパックの入手方法

<インターネットに接続出来る場合> Windows の自動更新を有効にして下さい。

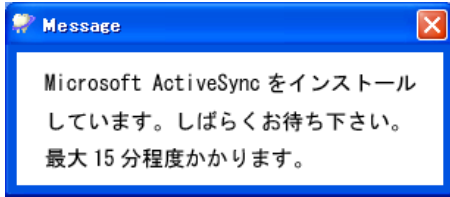
<インターネットに接続出来ない場合> マイクロソフトオーダーセンターより最新のサービスパックをご購入下さい。

マイクロソフトオーダーセンターの連絡先 (2006 年 5 月現在)

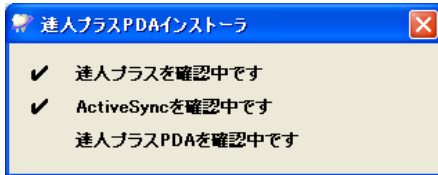
電話番号 : 048-226-5500

受付時間 : 土日、祝祭日、年末年始を除く 9 : 30~12 : 00 13 : 00~17 : 30

販売価格 : 1,050 円 (2006 年 5 月現在)



8. 左メッセージが表示されましたらそのままお待ち下さい。



9. ActiveSync を確認中ですに✓が記されます。

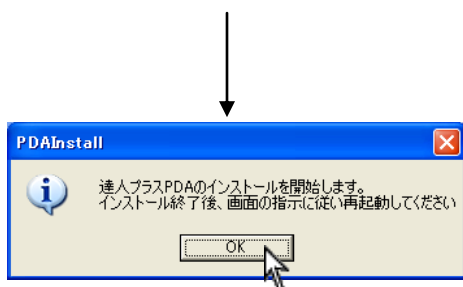
10. ActiveSync のインストール完了後、自動的に達人プラス PDA のインストールに変わります。

達人プラスから患者情報を達人プラス PDA に転送する
コンピュータプログラムです。

インストールを行う

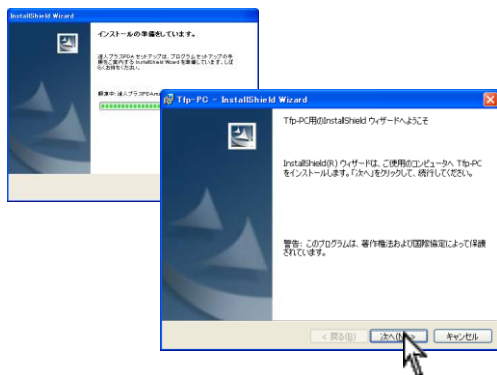
※ 2種類の画面のどちらかが表示されます。

- 下の画面が表示された場合は **OK** をクリックして進んで下さい。



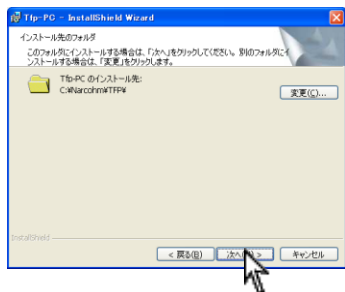
転送プログラム Install Shield ウィザードが表示されたら **次へ** をクリックします。

※ウィザード画面が表示されるまで約 20 分

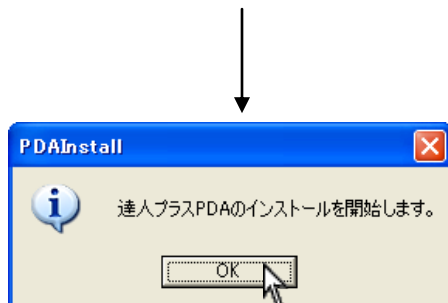


次へ をクリックします。

- ※ データ保存先は、初期設定にて設定いたしますので、基本的にインストール先は、変更しないで下さい。
通常のインストール先 → C:\¥Narcohm¥TFPY

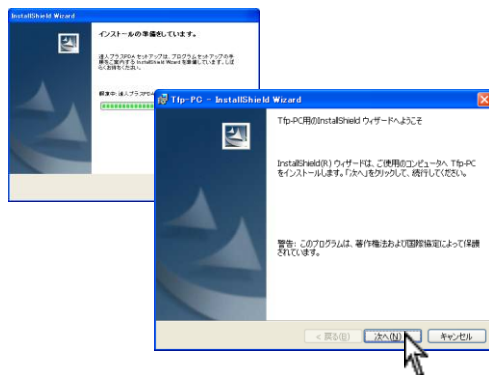


- 下の画面が表示された場合は **OK** をクリックして進んで下さい。



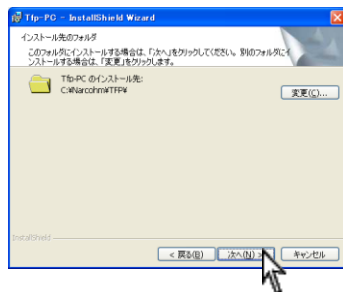
転送プログラム Install Shield ウィザードが表示されたら **次へ** をクリックします。

※ウィザード画面が表示されるまで約 20 分

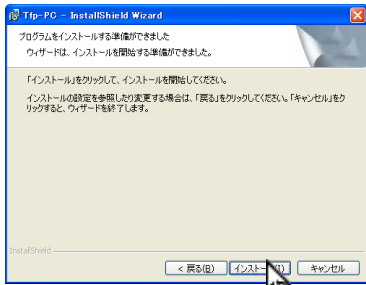


次へ をクリックします。

- ※ データ保存先は、初期設定にて設定いたしますので、基本的にインストール先は、変更しないで下さい。
通常のインストール先 → C:\¥Narcohm¥TFPY

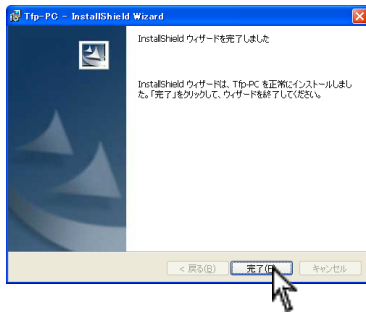


インストールをクリックします。

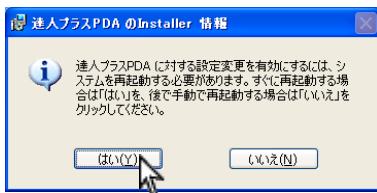


セットアップ完了です。

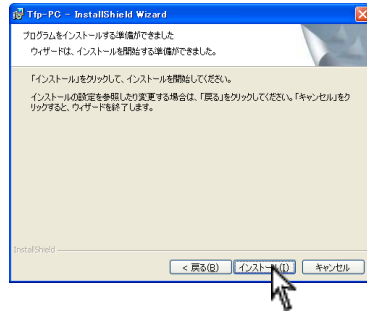
完了をクリックして下さい。



下画面が表示されましたら はい をクリックしてコンピュータを再起動して下さい。

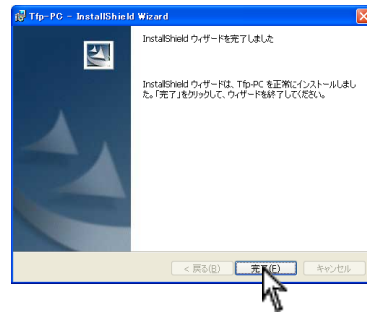


インストールをクリックします。

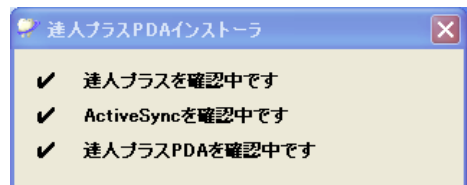


セットアップ完了です。

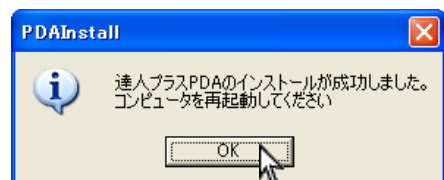
完了をクリックして下さい。



下画面が表示されますのでお待ち下さい。



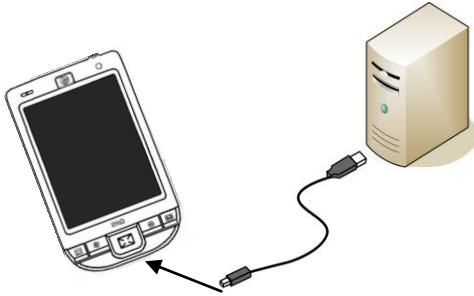
下画面が表示されましたら、OK をクリックしてコンピュータを手動にて再起動して下さい。



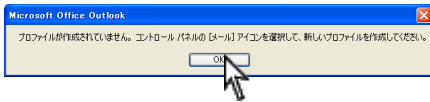
PDA の接続を行う

PDA の接続を行う

達人プラス PDA の CD にてインストールを行ったコンピュータに PDA を接続します。
接続後に起動する ActiveSync の設定を行って下さい。



1. PDA に付属の USB ケーブルをコンピュータに接続し、コンピュータと PDA を接続して下さい。
※ USB ケーブルのみでコンピュータとの通信と充電が行えます。

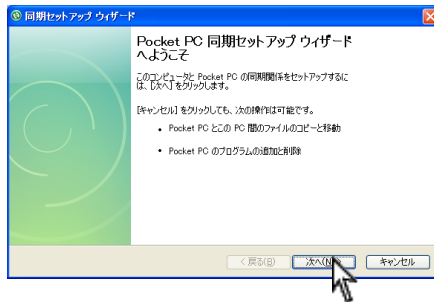


2. Outlook Express をご利用の方またはメールを利用されない方のみ表示されます。
 をクリックして下さい。
Outlook をご利用の方は表示されません。

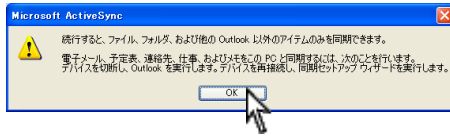
<起動しない場合>

自動的に起動しない場合は以下の方法で立ち上げて下さい。

画面左下【スタート】→【すべてのプログラム】→【ActiveSync】をクリックして下さい。

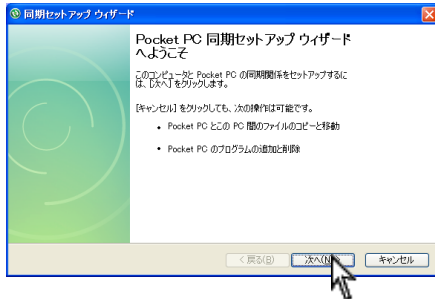


画面が表示されました、 4 へ

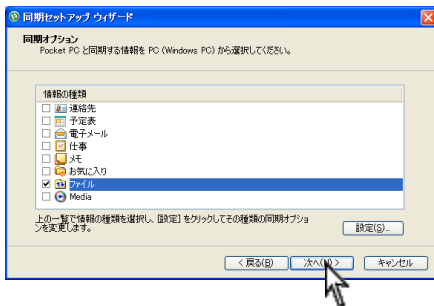


3. **OK** をクリックして下さい。

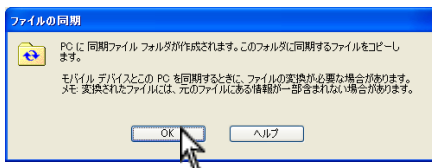
【注意】
Outlook をご利用の方は表示されません。



4. 同期セットアップウィザードの画面が表示されましたら **次へ** をクリックして下さい。

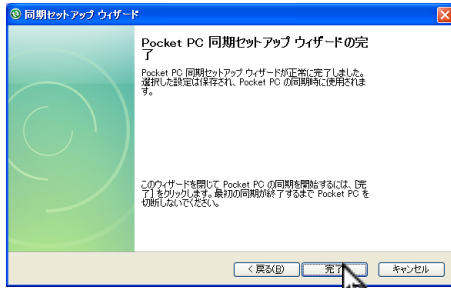


5. **ファイル** 以外の を外します。



- ファイルに をすると **ファイル同期** 画面が表示されます。
OK をクリックして下さい。

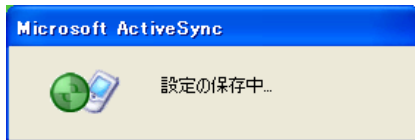
PDA の接続を行う



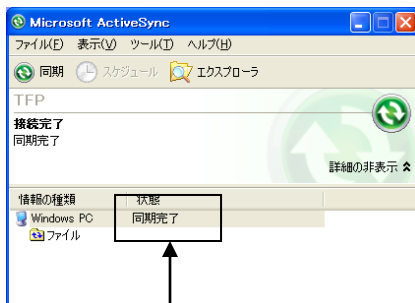
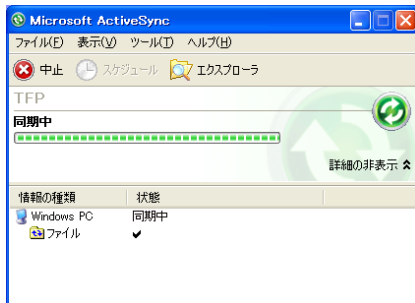
- 同期セットアップ完了のウィザードが表示されましたら **完了** をクリックして下さい。



デスクトップにフォルダのショートカットが作成されます。



- 同期中の画面が表示されます。そのままお待ち下さい。



- 同期完了** と表示されましたらデータの同期が完了しています。

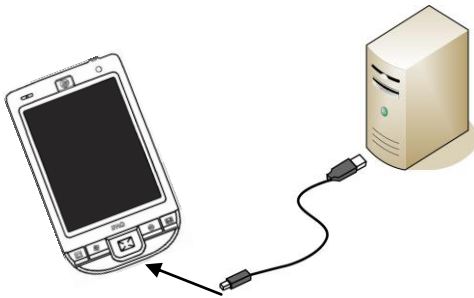
【注意】

同期中は PDA を外さないで下さい。

PDA の充電を行う

※電源が入らない場合は、充電不足の可能性あります。

1. コンピュータに接続されている USB ケーブルと PDA を接続して下さい。

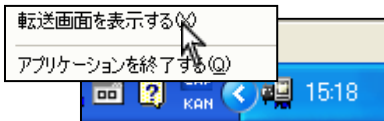


デバイスの設定

デバイスの設定

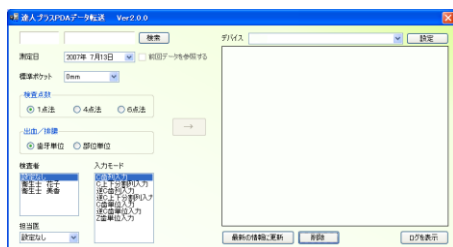
患者データを転送する前に送り先デバイス（PDA）の設定をコンピュータ側で行います。

PDA を複数お持ちの場合は台数分のデバイス設定が必要です。

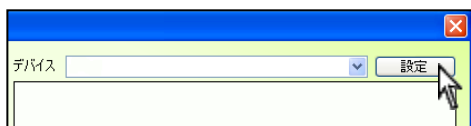


1. PDA をクレードルにセットして下さい。

画面右下の「PDA 転送」のアイコンを右クリックして「転送画面を表示する(X)」をクリックします。
転送プログラムが表示されます。

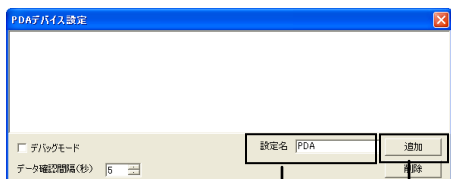


転送プログラムが起動します。



2. 「設定」をクリックして下さい。

※ PDA を複数台でご運用の場合、デバイスの設定は台数分になります。

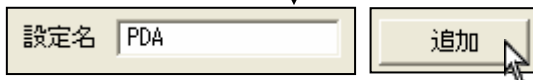


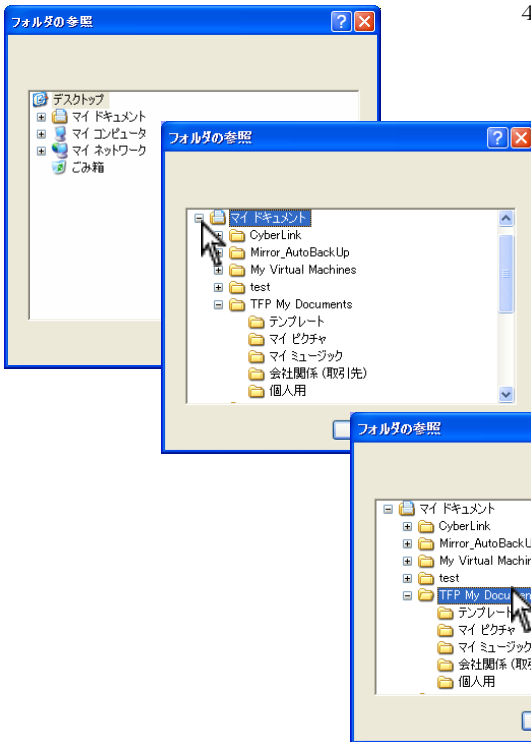
3. PDA デバイス設定画面が表示されます。

設定名欄に名前をご入力の上「追加」をクリックして下さい。

例：PDA1

複数でお使いの場合、各デバイスにお名前を付けて下さい。

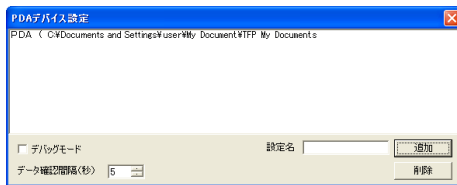




4. フォルダ参照画面が表示されます。
同期プログラムを先程作成されたフォルダを指定します。

マイドキュメントの左側 **+** をクリックして下さい。

TFP My Documents または、WM_XXX My Documents 名をクリックして選択後、**OK** をクリックして下さい。
(WM_XXX は自動自動文字列の為、変わる場合があります)



5. デバイス名が表示されましたら完了です。
右上 **X** で閉じて下さい。

【注意】

複数の PDA をご使用の場合、それぞれの PDA とデバイス名を把握して下さい。

例：

<1 台目の PDA>

デバイス名： PDA1

フォルダ名： WM_PDA1 My Documents

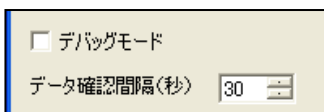
<2 台目の PDA>

デバイス名： PDA2

フォルダ名： WM_PDA2 My Documents

※ PDA 本体に付属シールを付けることをお勧めします。

<デバックモードについて>



チェックをするとコンピュータに負荷がかかる恐れがあります。
データ確認間隔は通常 30 秒ですので、2つの項目については弊社から指示がある場合のみ をして下さい。

達人プラス PDA 操作の流れ

転送プログラムのインストール、ActiveSync のインストールが終了しましたらお読み下さい。

『達人プラス PDA』を効率よくご利用頂くための操作の流れを説明します。

1. 患者転送

転送プログラムを立ち上げて『達人プラス』患者データ及び検査方法等のデータを『達人プラス PDA』に転送して下さい。

※患者データを転送せずにカルテ番号のみでの検査も可能です
(患者データの転送 8-1 ページ)

2. 『達人プラス PDA』の入力を行う

①患者選択を行う

『達人プラス PDA』で検査を行う患者さんを選択します。

※患者データを転送せずにカルテ番号のみでの検査も可能です(患者データを転送せずに直接入力 17-1 ページ)
(患者選択の方法について 11-1 ページ)

②検査歯設定を行う

転送データを元に検査歯設定の変更を行うことが可能です。

(検査歯設定の方法 13-1 ページ)

③ブラーク・ポケットの検査を行う

『達人プラス PDA』へ検査の入力を行います。

(ブラーク・ポケット入力方法 14-1 ページ)

④データの保存を行う

『達人プラス PDA』で入力したデータの保存をします。

(データ保存を行う 15-1 ページ)

3. 検査データをコンピュータへ転送し保存する

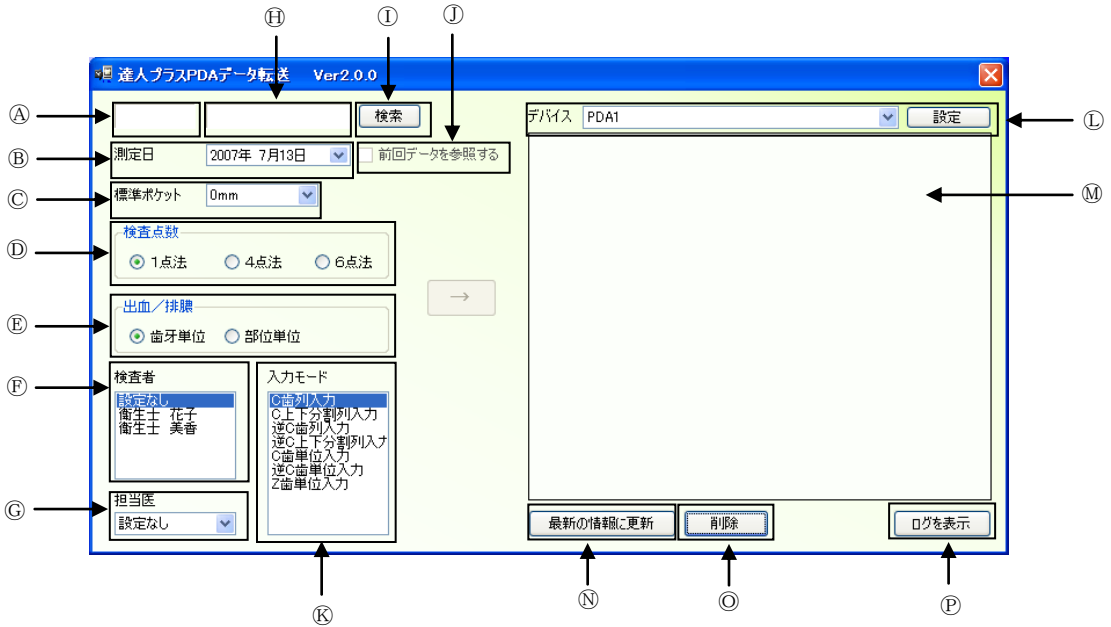
PDA とコンピュータのデータ同期を行います。

(検査データをコンピュータに転送する 16-1 ページ)

達人プラスデータの転送について

『達人プラス』の患者情報を『達人プラス PDA』に転送し、患者さんを指定して検査項目を入力することが出来ます。転送せずにカルテ番号を直接ご入力頂き、新規として検査を行うことも可能です。

※ この際の新規とは『達人プラス』新規患者とは異なり、達人プラス PDA においての新規になります。
 検査後コンピュータに転送する際、同じカルテ番号の患者情報として登録します。



- ①カルテ番号：カルテ番号が表示されます。
- ②測定日：検査を測定する日を選択します。
- ③標準ポケット：標準となるポケット数値を設定出来ます。
- ④検査点数：ポケットの検査点数を選択します。
- ⑤出血/排膿：出血/排膿の測定方法を設定出来ます。
- ⑥検査者：ご担当の方を選択します。
- ⑦担当医：担当医を選択します。
- ⑧患者名：検索された患者名を表示します。
- ⑨検索：達人プラスの患者さんを検索します。
- ⑩前回データ参照：前回のデータ及び入力方法を呼び出すことが出来ます。
- ⑪入力モード：ポケットの入力モードを選択します。
- ⑫デバイス：数台のPDAをお使いの際に設定します。
- ⑬転送欄：『達人プラス PDA』に転送した患者さんの情報が表示されます。
- ⑭最新の情報に更新：PDAに転送されている患者さんの情報を最新のものに更新します。
- ⑮削除：PDAに転送されている患者さんを削除する際に使用します。
- ⑯ログを表示：弊社から指示があった時のみ使用します。

【転送される内容について】

カルテ番号、患者名、測定日、標準ポケット値、前回データ、検査点数、出血/排膿の測定方法、検査者、入力モードの9項目が転送されます。

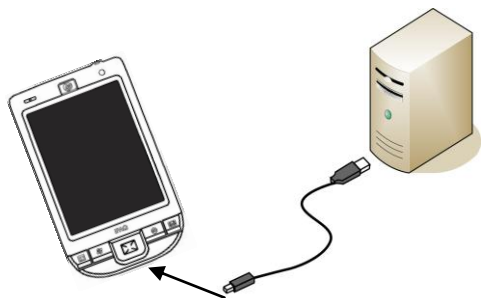
患者データの転送

患者データの転送

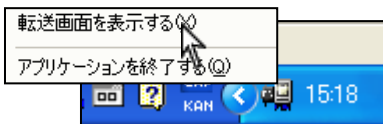
『達人プラス』の患者データを『達人プラス PDA』へ転送します。

【転送される内容について】

カルテ番号，患者名，測定日，標準ポケット値，前回データ，検査点数，出血/排膿の測定方法
検査者，入力モードの9項目が転送されます。

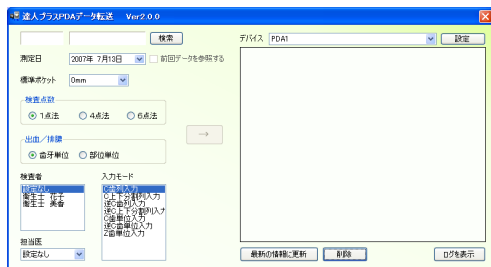


1. USB ケーブルと PDA を接続して下さい。



2. 画面右下 **PDA 転送** アイコンを右クリックして、**転送画面を表示する(X)** をクリックします。

転送プログラムが起動します。

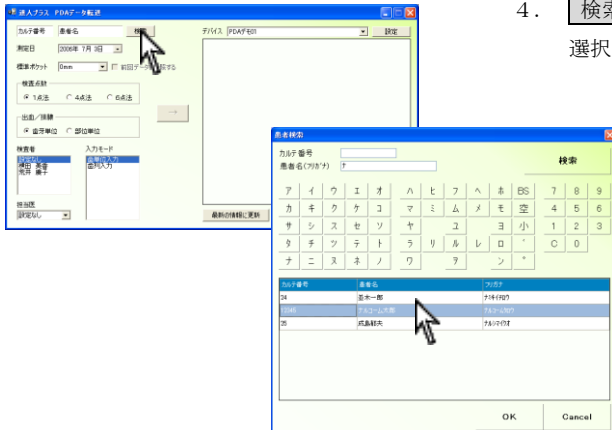


3. デバイスの選択をして下さい。

(お使いになる PDA で設定したデバイス名です)

【デバイスの設定 5-1 ページ】





4. **検索** をクリックして、達人プラス上の患者さんを選択して **OK** をクリックして下さい。

測定日 2007年 7月13日

5. 測定日
測定日を選択して下さい。

前回データを参照する

6. 前回データを参照する
達人プラス上の直近のデータを転送し、そのデータを元に新規データを作成します。

チェックをした場合→10 検査者選択へ

標準ポケット 0mm

7. 標準ポケット
標準ポケットを設定することが可能です。
選択された値は入力画面に反映されます。

検査点数
 1点法 4点法 6点法

8. ポケットの検査点数
ポケットの検査点数を選択します。
1点法、4点法及び6点法を選択することが出来ます。

出血/排膿

歯牙単位 部位単位

9. 出血/排膿

出血/排膿の測定方法を選択します。

歯牙単位と部位単位を選択することができます。

検査者

設定なし

衛生士 花子

衛生士 美香

10. 検査者

検査者を選択します。

※ 検査者は達人プラス医院マスタにて追加、変更することが可能です。

担当医

設定なし

設定なし

医師 太郎

医師 次郎

11. 担当医

担当医を選択します。

入力モード

C歯列入力

C上下分割列入力

逆C歯列入力

逆C上下分割列入力

C歯単位入力

逆C歯単位入力

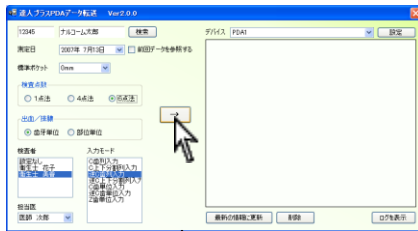
Z歯単位入力

12. 入力モード

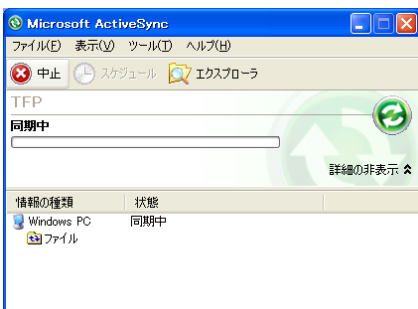
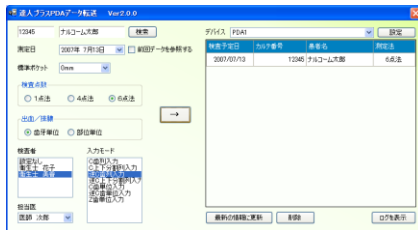
ポケットの入力モードを選択します。

※ 入力モードは達人プラスで追加、変更することが可能です。

追加、変更を行った場合、PDAに反映させる為には1度患者さんを転送して下さい。



13. 全ての選択が終了しましたら、データの転送をします。
 をクリックして患者データを達人プラス PDA へ転送して下さい。

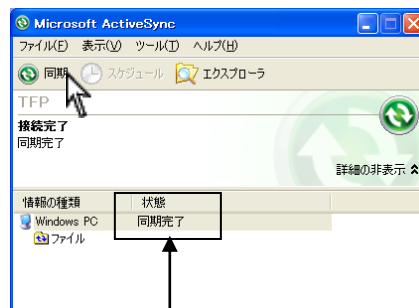


14. ActiveSync が【同期中】となっている場合は PDA を外さないで下さい。

ActiveSync 画面は右上 で閉じることが出来ます。

※画面を閉じて同期は行われます。

【同期完了の表示のままデータが転送されていない場合】



同期完了

【同期完了】のまま動かない、患者データが転送されていない等の場合は ActiveSync の をクリックしてプログラムを動かして下さい。

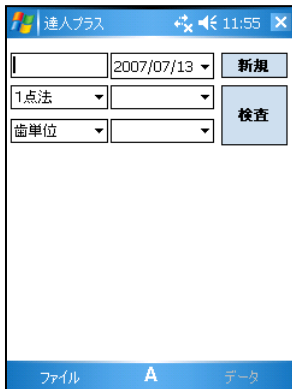
最新のデータを転送します。

達人プラス PDA 起動方法

『達人プラス PDA』 起動方法をご案内致します。



1. 画面左上の **スタート** → **Tatsujin Plus** をタップします。



2. 達人プラスが立ち上がります。

※ 転送された患者情報が見えない場合があります。
画面左下 **ファイル** → **最新の情報に更新** を
タップして下さい。

【最新の情報に更新 15-3 ページ】

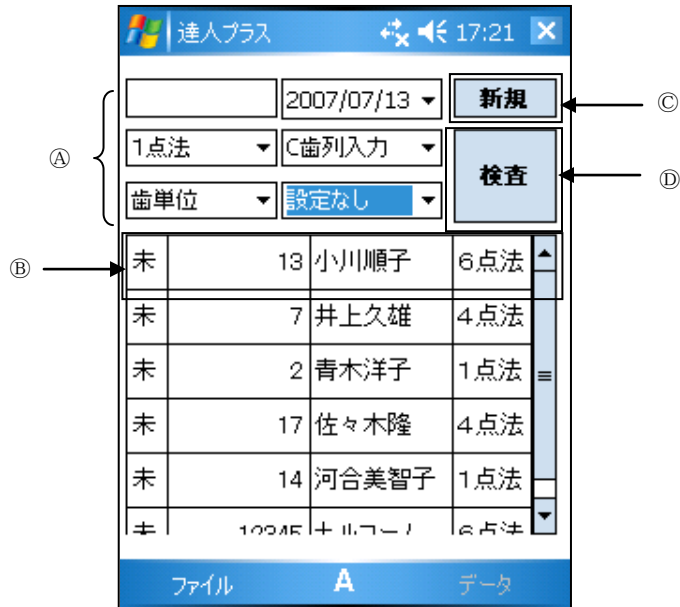
【達人プラス PDA のボタン起動について】



達人プラス PDA 起動ボタン

PDA の電源が入っている状態でボタンを押すと達人プラス PDA が起動します。

達人プラス PDA 患者選択画面説明

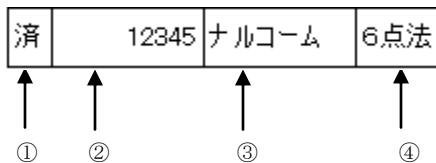


①選択項目



- ①カルテ番号欄：カルテ番号を入力する際に使用します。
- ②検査点数：ポケットの検査点数を選択します。
- ③出血／排膿：出血／排膿の測定方法を設定出来ます。
- ④測定日：検査を測定する日を選択します。
- ⑤入力モード：ポケットの入力モードをご指定頂けます。
- ⑥検査者：検査担当者を選択します。

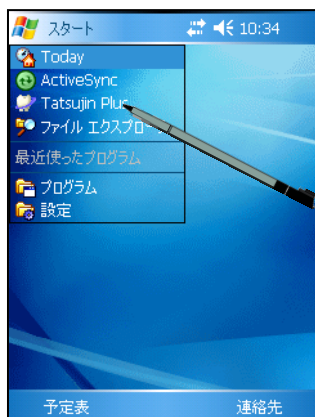
②転送データ：『達人プラス』から転送した患者情報を表示します。



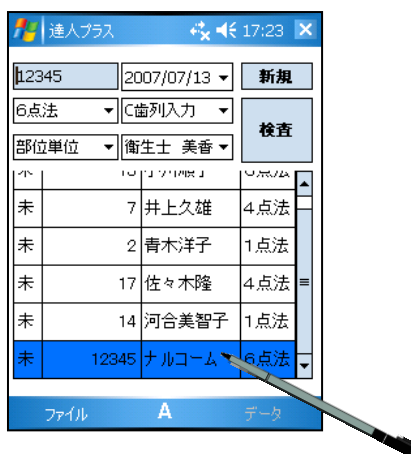
- ①検査結果：検査後は済、検査前または、検査データの保存を行っていない場合は未と表示します。
- ②カルテ番号：カルテ番号を表示します。
- ③患者名：患者名を表示します。（患者データが転送されていない場合は新規患者と表示されます）
- ④検査点数：ポケットの検査点数を表示します。

- ③新規：カルテ番号を直接ご入力頂き、新規として検査を行う場合に使用します。
- ④検査：患者選択後タップすると検査画面に変わります。

患者選択の方法について



1. 画面左上の「スタート」→「TatsujinPlus」をタップします。



2. 検査を行う患者さんを選択して下さい。
カルテ番号のみでの検査は
【患者データを転送せずに直接入力 17-1 ページ】

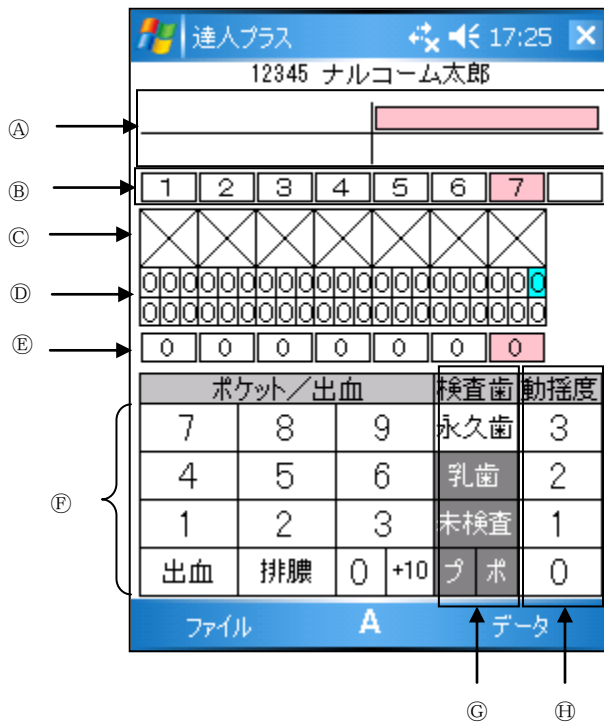
※ 転送された患者情報が見えない場合があります。
画面左下「ファイル」→「最新の情報に更新」を
タップして下さい。

【最新の情報に更新 15-3 ページ】



3. 選択した患者さんの測定方法等、変更することが可能です。
「検査」をタップしますと検査画面に移ります。

検査入力画面説明



- ① 類 選 択 : 入力する顎を選択します。
- ② 歯 番 選 択 : 歯番の選択が出来ます。
- ③ ブラーク入力ボックス : ブラークのデータを入力します。
- ④ ポケット入力ボックス : ポケットの数値を入力します。
- ⑤ 動 揺 度 入 力 : 動揺度の数値を入力します。
- ⑥ 入 力 ボ タ ン : ポケットの数値を入力します。
- ⑦ 検 査 歯 設 定 : 今回検査する歯を任意に設定出来ます。
- ⑧ 動 揺 度 入 力 : 動揺度の数値を入力します。

検査歯設定の方法

検査歯設定の方法

達人プラス PDA で今回検査する歯を任意に設定出来ます。



1. 入力を行う顎を選択します。



2. 歯番を選択します。
数値は歯番を表示しています。

ポケット/出血		検査歯	動揺度
7	8	9	永久歯 3
4	5	6	乳歯 2
1	2	3	未検査 1
出血	排膿	0 +10	ブ 米 0

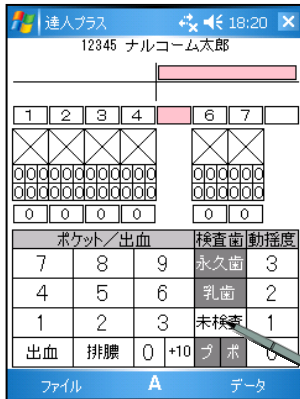
ファイル A データ

3. 画面下の **検査歯** で選択をします。

【注意】
検査歯設定欄はグレー部分が選択可能です。
(左画面の場合、永久歯設定になっているので永久歯は選択不可)



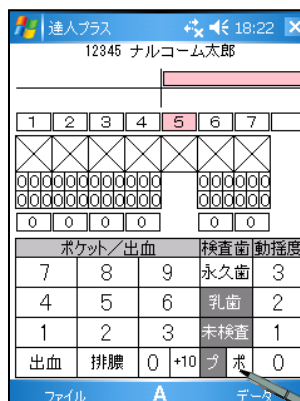
乳歯 をタップ→ 選択した歯番が乳歯に変わります。



未検査 をタップ→ 選択した歯番が表示されません。



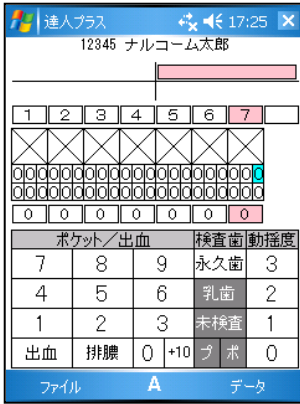
ブ をタップ→ 選択した歯番のブラークが未検査になり表示されません。



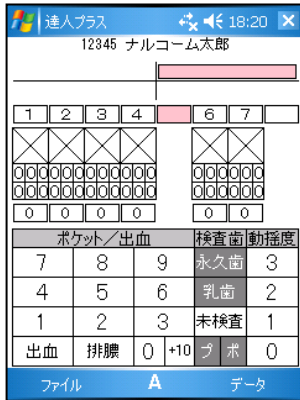
ポ をタップ→ 選択した歯番のポケットが未検査になり表示されません。

設定後の変更は再度歯番を選択して検査歯設定を行って下さい。

ブラーク・ポケットの入力方法



1. 検査画面が表示されます。



2. 検査歯設定を行います。
【検査歯設定の方法 13-1 ページ】



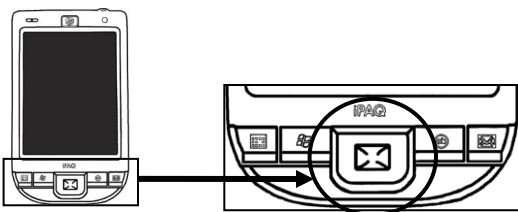
3. <ブラーク入力>
ブラークの測定方法はオレリー法のみです。

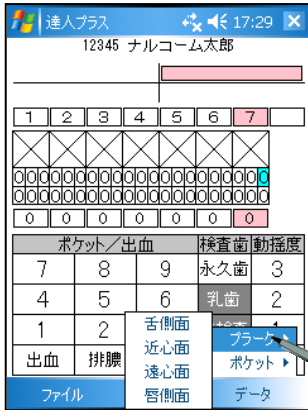
《画面タップ入力》

歯番を選択し、ブラークチェックボックスをタップします。タップしたボックスが赤くなります。赤くなっているボックスをタップすると解除します。

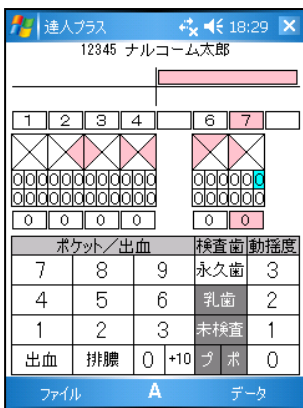
《十字ボタン入力》

上下左右のボタンでブラーク入力を行います。赤くなっている状態で十字ボタンを押すと解除されます。中央ボタンを押すと次の歯に移動します。歯番の移動順は、入力モードにより決定されます。

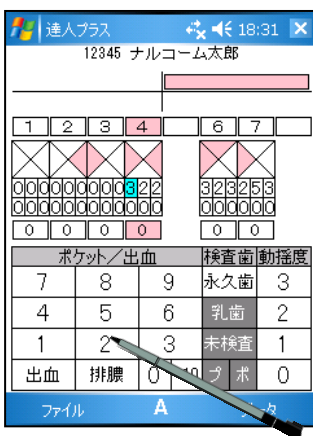




4. ブランクにて一度に色を付けることが可能です。
画面下「データ」から「ブランク」にて場所を指定して下さい。



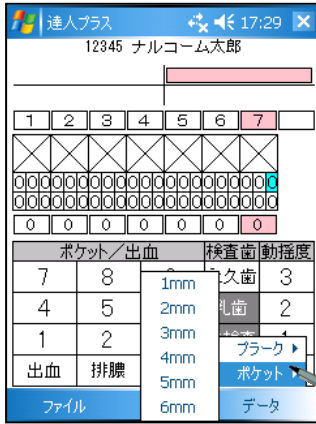
5. <ポケット入力>
ポケットの測定方法は1点法、4点法、6点法の入力が可能です。
【患者データ転送時に選択 8-2 ページ】
【新規患者入力時に選択 17-1 ページ】



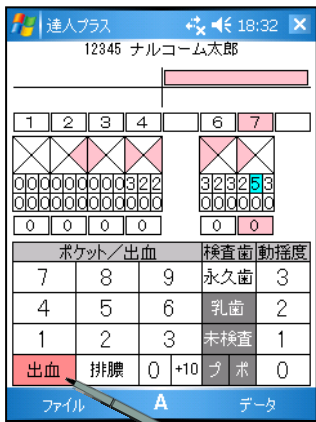
6. 入力ボタンでポケットの値を選択します。
入力ボタンをタップすると入力ボックスの青く選択されている欄に数値が入力されます。
入力部位の移動は入力モードで選択された動きになります。

ポケットの深さは19mmまで入力出来ます。
10mm以上を入力の場合は「+10」をタップし、1～9をタップして下さい。

プラーク・ポケットの入力方法



7. ポケットにて、標準ミリ数を入力することが可能です。
画面下「データ」から「ポケット」にてミリ数をタップして下さい。



8. <出血入力>
出血を入力する部位が青く選択されている状態で行います。
入力ボタンで出血をタップすると赤く表示されます。



9. <排膿入力>
排膿を入力する部位が青く選択されている状態で行います。
入力ボタンで排膿をタップすると赤く表示されます。

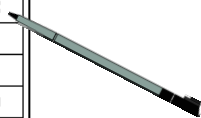
達人プラス 12345 ナルコーム太郎 18:34

1	2	3	4	6	7
0000000000000000	0000000000000000	0000000000000000	0000000000000000	0000000000000000	0000000000000000
0	0	0	0	1	3
ポケット/出血			検査歯	動揺度	
7	8	9	永久歯	3	
4	5	6	乳歯	2	
1	2	3	未検査	1	
出血	排膿	0	+10	ブ ポ 0	

ファイル A データ

10. <動揺度入力>

歯番を選択し、動揺度入力ボタンの数値をタップします。



データの保存方法

検査入力が全て終了しましたら
画面左下 **ファイル** → **保存して終了** をタップします。
データ保存をして、患者一覧画面に戻ります。

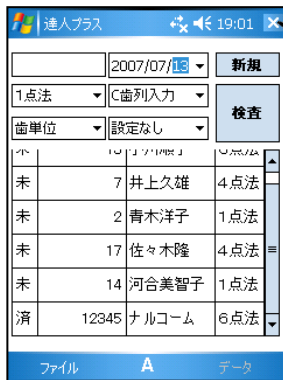
または、画面右上 **✕** をタップしても保存をして
患者一覧画面に戻ります。


患者検索画面に戻ります

データを保存せずに終了する方法


検査画面左下の **ファイル** → **保存せずに終了** をタップ
します。

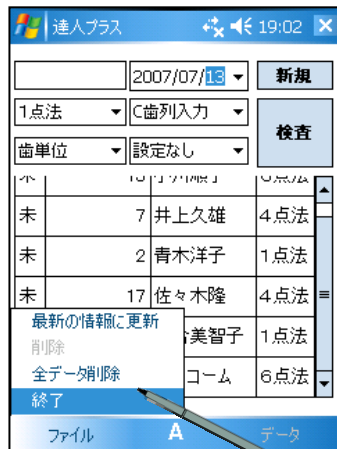
達人プラス PDA 終了方法



患者一覧画面にて右上  をタップして終了して下さい。

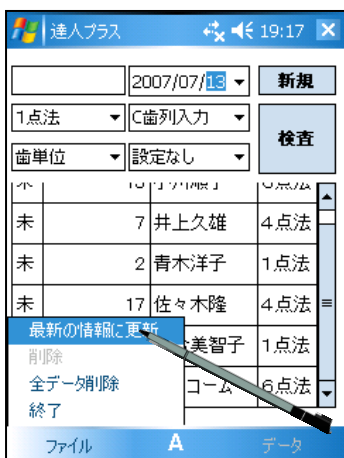
【システム終了方法】

患者一覧画面左下  →  をタップします。



上記終了方法は、メモリを削除するものですので次回の起動に時間がかかるため通常の終了にはご利用にならないで下さい。

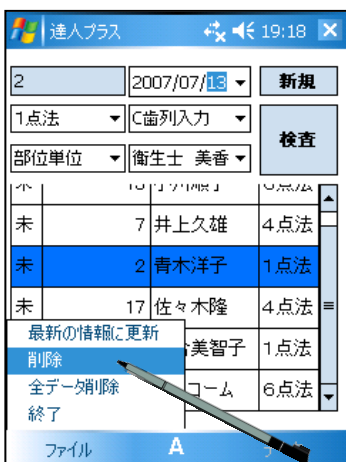
最新の情報に更新



PC からデータを転送した後は、画面左下 **ファイル** → **最新の情報に更新** をタップして一覧を最新の情報に更新して下さい。

画面には残っているように見えることや、転送したはずの患者さんが来ていないことがあります。

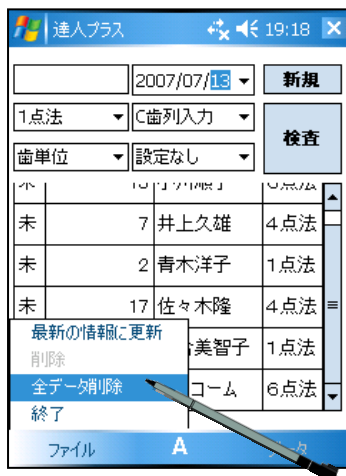
データの削除方法



転送データ及び、入力したデータが不要の場合は達人プラス PDA でデータを削除出来ます。

1 件を削除する場合患者さんを選択して画面左下 **ファイル** → **削除** をタップします。

※ 削除したデータは復元出来ませんので十分注意して下さい。
達人プラス上の患者データは削除されません。

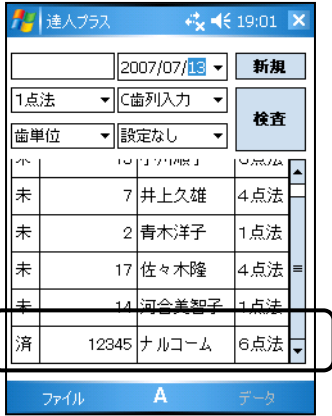


全ての患者さんを削除する場合は、画面左下 **ファイル** → **全データ削除** をタップして下さい。

検査済みの患者さんは削除されません。

検査データをコンピュータに転送する

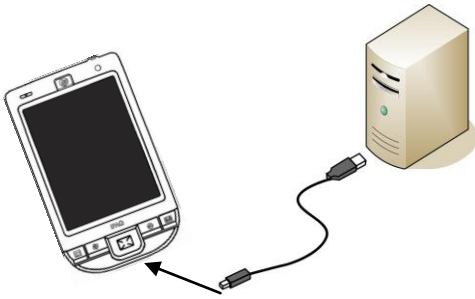
『達人プラス PDA』での入力が終了しましたら、『達人プラス』へデータを転送します。



1. 検査終了後は検査結果欄が「済」に変わります。

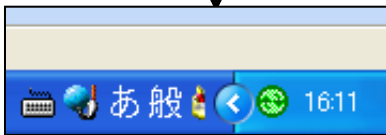
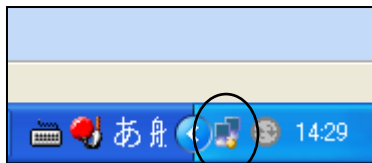
【注意】

検査結果欄が「済」の患者のみがコンピュータに転送されます。



2. 検査が終了しましたら、USB ケーブルと PDA を接続して下さい。

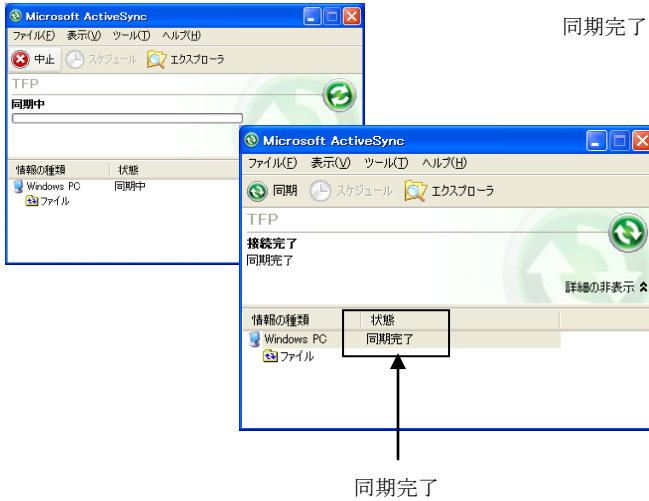
コンピュータが通信を行っています



緑のマークが回っている時は同期中です

ActiveSync が立ち上がりデータ同期を行います。
データは『達人プラス』に保存されます。

検査データをコンピュータに転送する



同期完了と表示されたらデータが保存されました。



3. データ同期完了後、『達人プラス』でご確認の上印刷等を行って下さい。

※ 患者さんごとに、設定されていた検査日付で保存されます。

1日1件のデータになりますので、データが存在した場合は上書きします。

達人プラス			
	2007/07/10	新規	
1点法	C歯列入力		検査
歯単位	設定なし		
未	13 小川順子	6点法	
未	7 井上久雄	4点法	
未	2 青木洋子	1点法	
未	17 佐々木隆	4点法	
未	14 河合美智子	1点法	
ファイル A データ			

【注意】

『達人プラス PDA』には未検査の患者が残ります。画面に転送済みの患者情報が残ったままの場合は画面左下 **ファイル** → **最新の情報に更新** をタップして下さい。

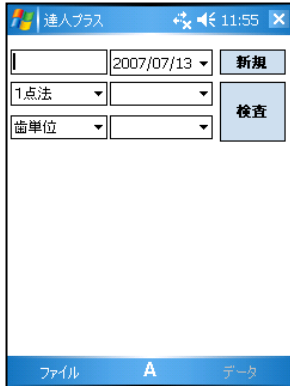
【最新の情報に更新 15-3 ページ】

患者データを転送せずに直接入力

患者情報を転送せずにカルテ番号を直接ご入力頂き、新規として検査を行うことも可能です。

※ この際の新規とは『達人プラス』での新規患者とは異なり、達人プラス PDA においての新規になります。

検査後コンピュータに転送する際、同じカルテ番号の患者情報として登録します。



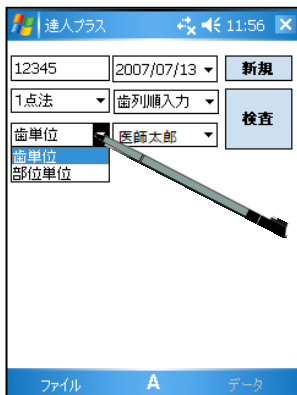
1. 達人プラス PDA を起動して下さい。



2. カルテ番号欄をタップして画面キーボードを表示します。
カルテ番号を入力して下さい。
患者名は新規患者と表示されます。
※キーボードを閉じるには **A** をタップして下さい。

【注意】

『達人プラス』と同期を取る際に同じカルテ番号の患者情報として登録します。



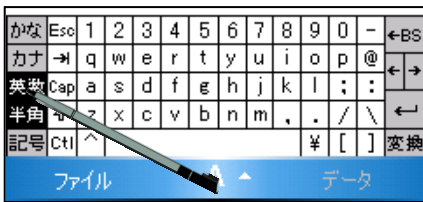
3. 測定日、検査点数、出血/排膿、検査者を選択して検査を行って下さい。
達人プラスに登録した医師・測定順が表示されない場合は1度同期を取って頂ければ表示されます。
※追加後、コンピュータを再起動する必要があります。

PDA での文字入力方法について



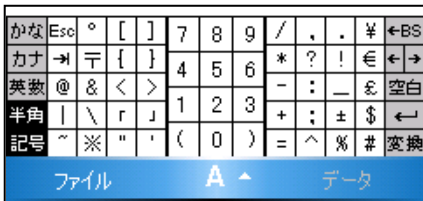
1. <キーボードの表示方法>

キーボードが表示されていない場合は **A** をタップして表示します。



2. <半角入力の方法>

『達人プラス PDA』でのカルテ番号の入力は半角数字です。
画面左下 **英数** をタップすると半角で入力出来ます。
※ **英数** が黒く表示されている場合は半角設定です。



3. <入力方式変更方法>

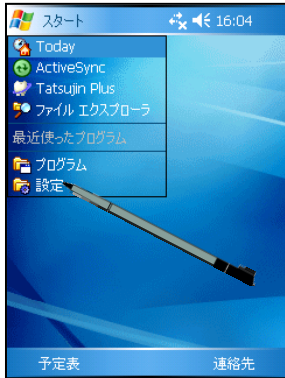
入力方式は **ローマ字/かな** です。
画面下の表示が **あ** となっている場合は **あ** をタップして **ローマ字/かな** に変更します。



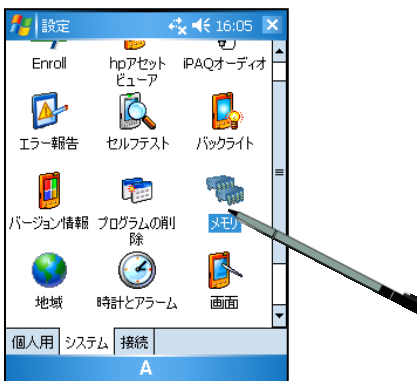
達人プラス PDA の内部的な終了方法

PDA は全ての画面を閉じて内部のシステムが終了していません。

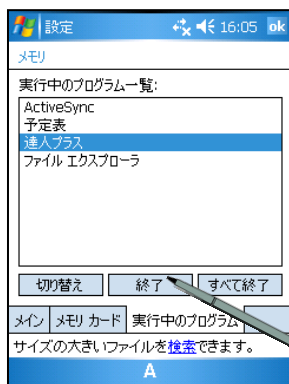
以下の作業でシステムを終了することが出来ます。



1. **スタート** → **設定** を開いて下さい。



2. **システムタブ** をタップして **メモリ** をタップします。

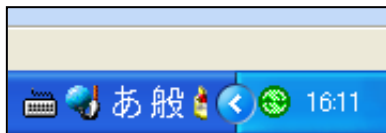


3. 達人プラスを選択して **終了** をタップして下さい。

トラブルシューティング

Q 1 : 患者情報が転送されない

→ A 1 : ActiveSync が立ち上がっているかご確認下さい。
PDA を接続すると自動的にプログラムが起動します。

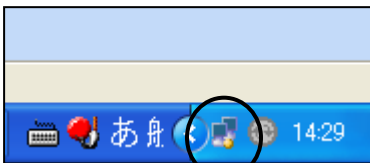


緑のマークが表示されていれば ActiveSync は起動
しています。

<緑のマークがグレーになっている場合>



<コンピュータマーク表示の場合>

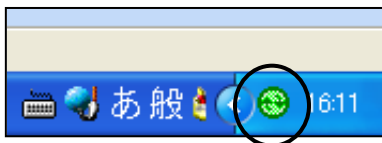


コンピュータが通信を行っています。
緑のマークが表示される前の段階です。
そのままお待ち下さい。

<緑のマークが表示されている場合>

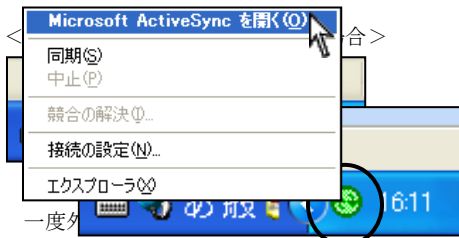


緑のマークが回っている時は同期中です。
そのまま少しお待ち下さい。

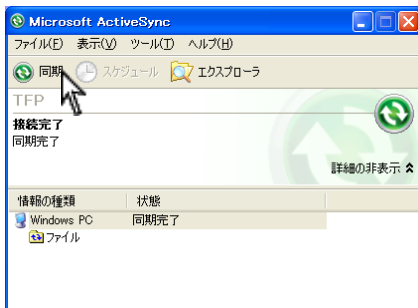


緑のマークが動いていない場合は次ペ
ージの作業を行って下さい。

【同期完了の表示のままデータが転送されていない場合】



緑のマークを右クリックして Microsoft ActiveSync を開く をクリックして下さい。



最新のデータを転送します。

ActiveSync の **同期** をクリックしてプログラムを動かして下さい。

データが転送されているかご確認下さい。

Q 2 : USB ケーブルと PDA を接続しても同期しない。画面が立ち上がらない。 → A 2 : 同期マークがグレーのままの場合は PDA を一度外して、再度接続して下さい。

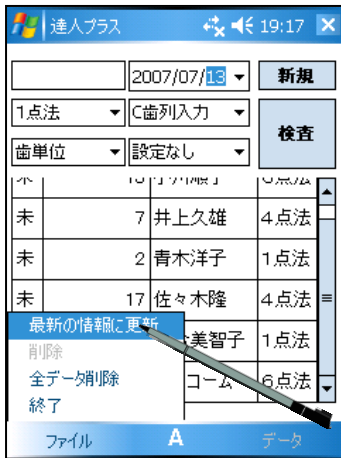
<コンピュータマーク表示もない場合>



PDA が正常に接続されていません。

トラブルシューティング

Q 3 : 『達人プラス PDA』上で患者情報が 見え ない。 → A 3 : 『達人プラス PDA』が起動していた場合、転送された患者情報が画面上で更新されていないことがあります。



PDA 達人プラス画面左下 **ファイル** → **データを開く** をタップして下さい。
最新の情報に更新されます。

Q 4 : 画面がフリーズした、または調子が悪い。 → A 4 : リセットして下さい。
リセットを行っても、達人プラスのデータは失われません。



《リセット方法》

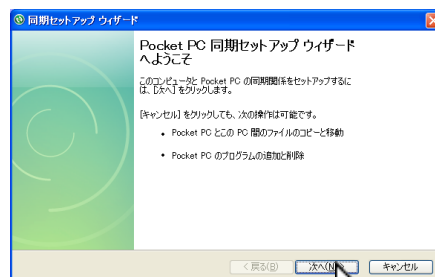
PDA 右側面にある凹にスタイラスを深く差し込んで下さい
PDA が再起動します。

Q 5 : インストール中に ActiveSync が 立ち上がらない。 → A 5 : 下記の方法を取って下さい。

＜起動しない場合＞

自動的に起動しない場合は以下の方法で立ち上げて下さい。

画面左下 **スタート** → **すべてのプログラム**
→ **ActiveSync** をクリックして下さい。



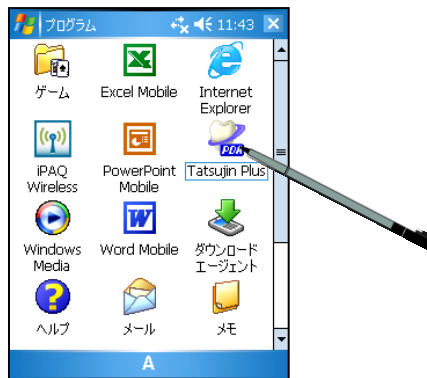
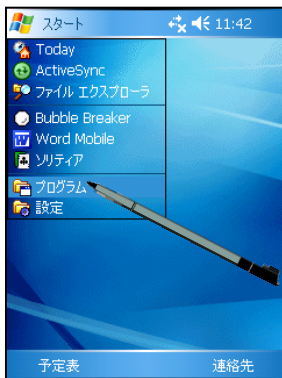
Q 6 : PDA で **プログラムの削除** から
達人プラス PDA 削除してしまった。

→ A 6 : ナルコムへ修理依頼を行って下さい。
 保証期間内においても有償となります。



Q 7 : **スタート** ボタンをタップしても
 達人プラスが表示されない。

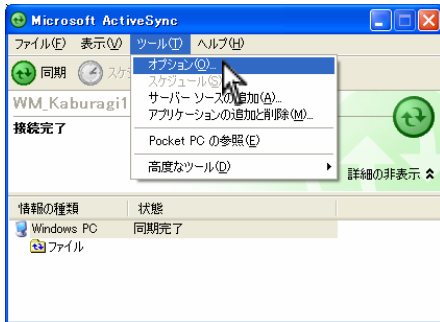
A 7 : **スタート** → **プログラム** → **TatsujinPlus** をタップ
 して下さい。



トラブルシューティング

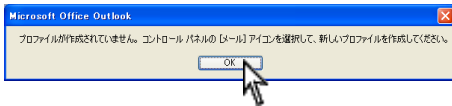
Q 8 : PDA にデータが転送出来ない。

→ A 8 : 下記の方法を取って同期フォルダの設定をご確認下さい。



1. ツール(T) → オプション(O) をクリックして下さい。

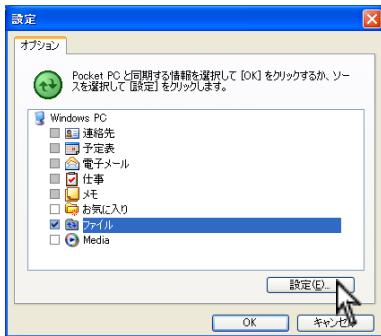
※ 左画面が表示されていない場合は 20-2 ページをご参照の上画面を立ち上げて下さい。



2. Outlook をご利用の方は表示されません。

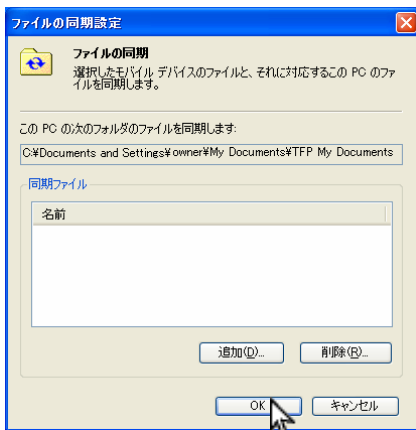
Outlook Express をご利用の方のみ表示されます。

OK をクリックして下さい。



3. ファイル にチェックがされていますか？

チェックがない場合は ファイル にチェックをして下さい。選択して 設定 をクリックして下さい。



4. OK をクリックして下さい。

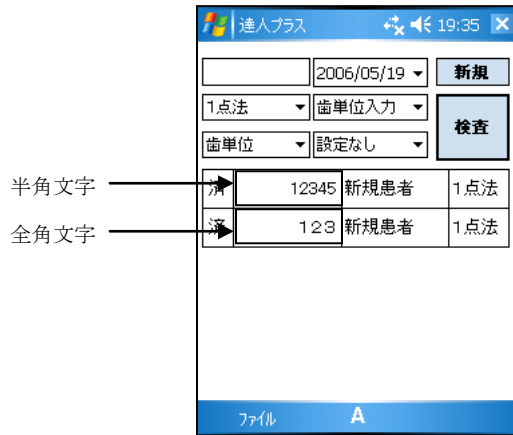
デスクトップ上にフォルダのショートカットが作成されます。

作られたフォルダが接続されている PDA の専用フォルダです。

【注意】

同期中は PDA を外さないで下さい。

- Q 9 : 検査済なのにデータが転送されない。 → A 9 : 新規患者入力をした場合、カルテ番号が同じ患者にデータが転送されます。
 転送されない場合は、入力したカルテ番号の半角、全角が違ふことが考えられます。



- Q10 : コンピュータ側達人プラスにて衛生士、入力モードを追加したが、転送画面に反映されない。 → A10 : 大変お手数ですが、再起動を行って下さい。

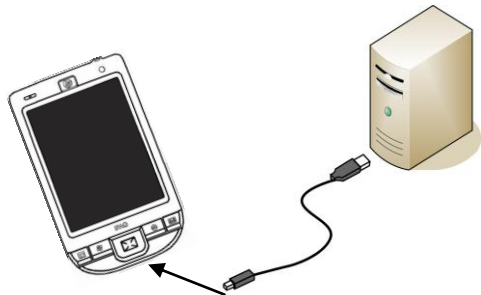
故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら

Q 1：電源が入らない

→ A 1：充電はされていますか？

充電をしてから再度電源を入れて下さい。



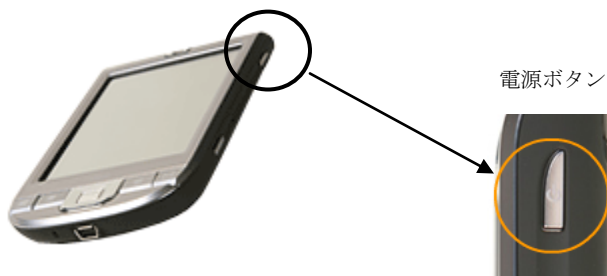
※電源が入らない場合は、充電不足の可能性もあります。

1. コンピュータと接続されているUSBケーブルとPDAを接続して下さい。

Q 2：電源が入らない

→ A 2：電源は入っていますか？

下記のボタンを押して電源を入れて下さい。



Q 3：画面がフリーズした、または調子が悪い。→ A 3：リセットして下さい。

リセットを行っても、達人プラスのデータは失われません。

《リセット方法》

PDA 右側面にある凹にスタイラスを深く差し込んで下さい
PDA が再起動します。



お問い合わせ先

株式会社ナルコム 〒270-2253 千葉県松戸市日暮 2-3-15 7F

【サポートダイヤル 本製品の操作上のお問い合わせ】

TEL 047-311-2239

月曜日～金曜日（土・日・祝日・弊社休業日を除く） 10:00～18:00

【サポートFAX】

FAX 047-311-3133

【サポートMAIL】

Mail info@narcohm.co.jp

【サポートHP】URL <http://www.narcohm.co.jp/>

※本製品に関する質問事項以外についてはお答えしかねますので予めご了承下さい。

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
2. 本書の内容について、予告なく修正、変更することがありますが、ご了承下さい。
3. 本製品仕様を改良のため予告なく変更することがありますがご了承下さい。
4. 本書の内容について、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡下さい。